

令和5年度上市町総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 議事録

- 日時** 令和5年10月3日（火）午後1時30分から午後3時00分まで
- 場所** 上市町役場 4階大ホール
- 出席者** 伊井委員、小柴委員、佐野委員、瀬川委員、宝田委員、野越委員、平井潤委員、平井敏委員、藤田委員、堀田委員、前原委員、三輪委員、山崎委員、湯上委員、吉田委員、若林委員
- 欠席者** 井上委員、島田委員、中田委員、日野委員
- 事務局** 小竹副町長、牧田教育長、小池総務課長、碓井企画課長、黒田財務課長、轡田町民課長、黒田福祉課長、酒井産業課長、新開建設課長（代理村上）、田中会計管理者、松本議会事務局長、北川上市消防署長、廣田かみいち総合病院事務局長、平井教育委員会事務局長
【庶務】企画課企画班：青木課長代理、嘉藤課長代理、盛一係長、杉本主事
- 傍聴者** 3名（報道関係者）
- 次第**
- 1 開会
 - 2 あいさつ（上市町副町長 小竹 敏弘）
 - 3 会長及び副会長の選任
 - 4 審議
 - (1) 第8次総合計画及び第2期総合戦略の進捗状況について
 - (2) 総合戦略への具体的な事業の追加等について
 - (3) 上市町SDGs推進事業について
 - (4) 審議委員から町への意見・要望等
 - 5 その他
 - 6 閉会

当日配付資料

- ・出席者名簿
- ・座席表
- ・ご意見等連絡用紙

事前配付資料

- ・資料1 第8次上市町総合計画及び第2期上市町まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況報告書
- ・資料2-1 第2期上市町まち・ひと・しごと創生総合戦略への具体的な事業の追加等について
- ・資料2-2 地域課題解決型ビジネス創出伴走事業
- ・資料2-3（総合戦略修正ページ抜粋）
- ・資料2-4（総合計画修正ページ抜粋）
- ・資料3-1 上市町SDGs推進事業

議事等

1 開会、あいさつ、会長及び副会長の選任

審議委員 16 名が出席した。司会者の企画課長が開会を宣言し、本年度の審議会委員の選定方法と委嘱状交付に関する説明を行った。なお、委員の紹介は所属団体の役員交代によって昨年度から変更のあった次の 4 名に省略した。

- ・富山信用金庫上市営業部長 宝田 篤志委員（第 4 号委員）
- ・上市町農業委員会委員 藤田 秀雄委員（第 1 号委員）
- ・三日市保育園長 湯上 生子委員（第 5 号委員）
- ・上市町商工会青年部長 中田 雄大委員（第 2 号委員）

司会者は、本審議会を欠席した 4 名を報告した。

- ・上市町観光協会会長 井上 幸正委員（第 2 号委員）
- ・富山県知事政策局成長戦略室
戦略企画課長 島田 太樹委員（第 3 号委員）
- ・上市町商工会青年部長 中田 雄大委員（第 2 号委員）
- ・上市医師会長 日野 孝之委員（第 4 号委員）

副町長があいさつを述べ、第 8 次総合計画及び第 2 期総合戦略を進めている現状や本審議会での審議事項の概要について説明し、審議委員へ忌憚りの無い意見を求めた。

司会者が、会長の選任について意見を募ったが特になかったため、昨年度に引き続き上市町公民館連絡協議会長の山崎委員を会長とする案を事務局が提案し、出席委員に了解を求め、了承された。

山崎会長は、上市町総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略審議会の設置及び運営に関する条例（平成 2 年 3 月 26 日条例第 2 号）第 5 条第 4 項に基づき、副会長に上市町区長協議会長の伊井委員を指名し、同条例第 6 条第 1 項に基づき、議長となって議事を進行した。

2 審議事項(1) 第 8 次総合計画及び第 2 期総合戦略の進捗状況について

議長は、審議事項(1)について事務局に説明を求めた。

事務局は、配付資料 1 に基づき、第 8 次総合計画及び第 2 期総合戦略の進捗状況を説明した。

議長が、以上の説明についての質疑を審議委員に確認したところ、次のとおり質疑応答があった。

<質疑応答>

委員 私はハッピー上市会という地域活性化のため住みよく幸せを感じるまちにする目的で活動している方々をつなぎ合わせ、お互いできることを協力するという会を行っており、今年の 12 月で 10 年目を迎えます。先日、この件について、グループでディスカッションを行いました。まず、この数値目標の進捗状況ですが、300%以上 100%以上っていうのもあり、行政の方々そして関連する方々のいろんな取り組みの結果だと思いうれしく拝見させていただきました。小中学校の統合のことで、先日三条市の三崎学園の視察に行ったその方向性

を聞かせていただきました。小中学校の統合の結果、上級生が下級生の面倒をよく見るようになった、悪いことをする生徒がいなくなった、先輩を見ている小学生たちがいるので、模範行動を取るようになってきたという、いい面が出てきているそうです。運動会については、小中一緒に行ったが、地域の方々が多すぎて、3年後には、別々に行うようになったそうです。地域との関わりが統合でなくなるのではないかという心配があり、地域のよき文化や習慣をどう受け継いでいくのかそれも課題という話が出ました。また小学校同士の交流がとても大事なことで、町では以前、ふるさと学習や雪遊びなどで、各小学校が一緒におにぎりだけ持っていき、地域の方が豚汁などを作り、交流したということがあったようです。中学生になり、小学校が別々であっても馴染みやすくなるために、大事なことと思います。次に、目標人口の設定についてですが、出生率だけでなく、社会増も加えた転入転出数も基準値目標値を作ったらどうか。イベントによる交流人口を目標値に設定すれば、上市の活性化が見えやすくなるのでは、また、教育文化交流ももっと充実して欲しいとの意見がありました。次に、ふるさと納税は皆様ご存知のように、残念ながら、全国最下位が富山県で、県内の最下位が上市町ということで、非常にみんなショックを受けています。ぜひ上市町が最下位から脱出するため、ブランド商品を作る、情報発信を工夫するなどして、脱出したいです。最後になりますが、移住が進むように、年配者は配慮が必要ではないかと。地域で見守れるまちづくりを目指していけば、もっと人が交流したり、活性化に繋がったり、いいまちになるのではないかという意見でした。

事務局 小中学校の視察は私も一緒に参加しておりまして、明日の学校教育審議会で、委員の皆さんの意見を聞く予定としております。私の印象は概ねいいなど。大きい子から小さい子、仲良くしている感じでしたので、委員のおっしゃるとおりに受けとめました。また皆さんの意見を聞いて、今後の方針も考えていきたいです。町では社会増減をプラマイゼロにするという目標を立てており、この町に住んでなくても、上市町を応援してくれる関係人口や交流人口をみていまして、首都圏の若者の同窓会といったような組織もあり町に住んでなくても応援してくれているファンというのは、一定層ありますので、何かできるかまた考えていきたいです。ふるさと納税のお話については、本当にそのとおりで、何とかがんばろうと、今年春先に、3店舗の大岩そうめんすべてをふるさと納税の返礼品として提供しています。70周年の式典の際に公認アンバサダーに委嘱させていただいた三太くんグッズなど、結構面白い商品を作っていますので今後周知に努めていきます。

委員 今、コロナがだいぶ落ち着いてきましたので、商業のサービス業では大分上向いております。でも物価がかなり上昇していますので、この先まだ心配なことがあります。

今後のイベントとしては、11月23日のつるぎフェスティバル in かみいち 2023 が開催されますので、たくさんの方が来てくださると思っております。

委員 この資料の中での農業関係につきましては本当に皆さんがんばっていただいて、進捗状況が順調でありありがとうございます。このまま進めていただければと思っております。ただ欲を言いますと学校給食の地場産割合の県平均が17.2%と聞いていますので、この辺まで伸ばしていただきたいなと思っております。特にお米の富富富を県下挙げて、推奨しておりますので地場産の給食に使っていただきたいのでよろしくをお願いします。

事務局 地場産について教育委員会でもできるだけ使っていきたいと考えておりますが、なかなか供給の方で、合わないところがありますので、皆さんのご協力をいただければと思います。

委員 今回初めて参加させていただきまして、この第8次上市町総合計画等の進捗状況報告書はしっかりまとめ上げられ、細かくやられているので、非常に素晴らしいなというふうに感じました。この中で、eスポーツの講座体験者数というのがありましたけども、富山信用金庫でも町とタイアップいたしまして、上市営業部2階でスポーツ講座をやっております。8月は25名、9月は23名に参加いただき、今月11日にも、20名ほど申し込みいただいております。また地区公民館で4回、年間の大きい大会も1回、11月23日のeケーション、こちらの方も貢献していきたいなと思っております。資料に実績進捗率などの用語や達成率の出し方などの説明があればいいので次回以降、表記をされればいいと思いました。

3 審議事項(2) 総合戦略への具体的な事業の追加等について

議長は、審議事項(2)について事務局に説明を求めた。

事務局は、配付資料2-1、2-2、2-3及び2-4により、総合戦略の重点施策へ新たに追加する具体的事業、総合計画の事業の廃止及び訂正内容を説明した。

議長が、以上の説明についての質疑を審議委員に確認したところ意見なしであった。

4 審議事項(3) 上市町SDGs推進事業について

議長は、審議事項(3)について事務局に説明を求めた。

事務局は、配付資料3-1により、上市町SDGs推進事業について報告事項を説明した。

議長が、以上の説明についての質疑を審議委員に確認したところ意見なしであった。

5 審議事項(4) 審議委員から町への意見・要望等について

議長は、審議事項(4)として審議委員へ町への意見・要望等の発言を求めたところ、次のとおり意見があった。

<審議委員からの意見>

委員 達成率など全体的に素晴らしいなと思って見て参りました。令和5～6年度に向けて、いろんなことがますます活発に動いてくれる印象を持っております。皆さん男女共同参画では女性の活躍と言われますが、男女共同参画の視点に立った防災対策というのも我々少し取り組んでおります。町では、先日大きな避難指示が出た地区がありましたが、実際どう動けばいいのか、皆さんわからない印象を持っています。実際、私の住んでいるところも指示が出て、避難した人もいますし、家で待機していたとか、深夜でしたので、本当正直困りました。もちろん皆さんも、小学校に行っていていただいですごくご尽力いただいたことは、感謝していますが、動きの取れないことが、防災訓練などに関わる達成率の低さとして表れているのではないかと。自分自身も相ノ木地区でいろいろな役をしていますが、この防災というものは入っていないので、この防災の仕組みづくりも、再構築していくべきと思いました。南

加積地区では防災士さんが複数名で組織づくりみたいなものをしていて、また、防災士の育成を年4回県で機会を設けていると聞きました。これらの助成制度などの情報提供をすすめていただくとありがたいなと思います。総合計画の養育支援等に携わる職員数の達成率も低い印象がありまして、これはやはり専門職の方の確保が難しいのか、例えば病院や支援センター、富山広域圏での連携協力ができれば、益々、その支援を要するお子さん家庭に十分な支援ができるのではないかなと思いますので、これから達成するための具体的な取り組みを教えていただければと思います。もう一つ、男女共同参画で話に出ているのが、若者とりわけ女性の流出が非常に増えていることです。若い子たちが1回地域を出て戻ってくるUターンなど町としては、いろんな取り組みをされているのは資料等でみてとれますし、広報にも東洋大学、龍谷大学、富山福祉短期大学などいろいろな学生さんとの協働まちづくりを行っていることはPRにも繋がりますので引き続き連携を行っていただきたいなと思います。子育て支援に力を入れていて本当にありがたいと思うのですが、昨年からかみいち総合病院は産婦人科で子どもを産めないのですよね。今後お産はできるのか希望も込めて質問させていただきます。

事務局 防災士につきましては県が防災士の確保に力を入れており、資格を取る費用を県と町で助成し無料で受講いただけることになっています。町から推薦する枠がございますので、年4回ありますので随時相談していただきたいと思います。また防災につきましては、今年度避難所を開設する災害が2回、6月と7月にございました。避難された方から要望等を聞いていますので、避難所運営など課題を整理し、見直しを図っていきたいと考えています。養育支援等に携わる専門職員についての増員は難しい状況ですので、支援を要する子どもや家庭への対応については、中部厚生センターや児童相談所などの関係機関との連携の下に、支援に取り組んでいるところでございます。かみいち総合病院の出産については、正直申し上げるとなかなか難しいというのが、率直な答えになります。昨年10月に休止に至った経緯は、24時間対応できる助産師の体制をとるのが厳しくなったものです。また、来年から医師の働き方改革が入りますと、今は新井先生しかいないのですが、実質3人の医師がいないと体制を整えられない状況です。高岡で問題になっていましたが、働き方改革が導入されると出産というのは厳しくなる状況です。今年の春から産後ケアに力を入れ、つるぎ恋月と湯神子温泉に赤ちゃんを連れてきていただいて、ゆったりと助産師や理学療法士の方にケアしてもらおう事業を行っています。出産は難しいですが、産婦人科はあるので、できる範囲で上市ならではの取組みを実施しています。

委員 先月、社会福祉大会を開催し、多くの皆さんにご参加いただきまして、この場を借りお礼申し上げます。「結婚相談所に登録し成婚した町民の人数」ですが、結婚相談所に来る人自体が減ってきている、また、出会う機会がないということを聞きます。民生委員と相談し、地域を盛り上げ数値目標に近づけていきたい。また、社会福祉協議会では地域活動計画の4つの計画が今年から始まりました。今後も、町を盛り上げ進めていきたいので、ご協力をお願いします。

委員 先日、町主催で実施したリレーマラソンと健康ウォーキングの際に行った、眼目山立山寺の駐車場にある立て看板に（森林セラピーロードの）道順が書かれているが、距離やかかる時間が書いていないので、県外から来られている方などが周遊するのをためらっていると聞きました。どちらの持ち物か分かりませんが表記していただければいいと思います。また、町では0円の空き家制度を実施していますが、私の立場から言わせていただくと、高齢者の集まる場所をもうちょっと増やしていただきたい。今たくさん施設がありますが、集まれる場所は、公民館やカミール3階の広い場所はありますが、小さな集まりを作るときに、0円の空き家があるのであれば、もう少し活用できたらもっと年寄りが集えるのかなあというのが実感をしているところでございます。

事務局 現地で看板を見させていただき、立山寺の看板については、必要がありましたら距離や時間等を入れるようにしていきたいと考えています。先ほどの婚活事業について、町でも婚活イベント行っています。町のホームページに、婚活プロジェクト秋冬編ということで案内いたしております。今月22日には、大岩山日石寺で集いの場を設けております。12月と1月にも富山市でそういった婚活の場を設けております。0円空き家については、町としての課題である人を呼び込むところに提供していきたいと考えています。ただ引き合いがない時に、委員が言われた小さな集いの場に活用できたらいいのですが、誰が家を管理するか、誰が持つかという課題がでてきます。そういうご要望があるということで、何ができるか考えていきたいです。

委員 いつも上市町には、本当にいろいろご指導いただきまして誠にありがとうございます。町内企業へ就職したいと思った生徒の割合の進捗率が20%でして、地元上市町から、上市高校への入学が2割、あとは、近隣の滑川市や富山市が非常に多い状況の中、就職というと地元を選びがちでございます。ですので、この数字を上げるには、工夫が必要であります。ハッピー上市会からご協力いただきまして、職場見学は14事業所、それから5月にありました職業集会は27の事業者さんにご協力をいただき、町内事業所への理解度の割合は高い進捗率となっております。実体験のない子供たちに企業を知ってもらう場面等が少ないため、キャリア教育とアルバイトをくっつけた「キャリアバイト」を来年度から実施できたらいいなということで準備をしております。企業の方から単発もあれば、長期もあれば、いろいろな困りごとがあるかと思うので、高校生は隙間を見て、ちょっとお手伝いに行くと、謝金も発生するという仕組みであり、スマホを介し、仕事の紹介から募集し、申し込みというような仕組みになっています。これらの実体験を踏まえ、町をみていく取組みを考えていて、ハッピー上市会限定で進めています。卒業し、町で就職を考えられるよう、上市高校生が育つような経験をさせていただきたいと思っております。「キャリアバイト中」という初心者マークのバッジみたいなものをつけての取組みを今考えておりますのでご支援いただければと思っております。

委員 子育て支援に大変力を入れていただきありがとうございます。少子化が進み子供の数が激減しています。人口1万9000人に対して、保育施設が10か所あり、どの保育所も、定員を減らさざるをえない状況になっております。それはそれで手厚い保育もできますの

で、いいところもございますが、私、隣の芝生がよく見えるもので、日本全体で3歳以上が保育料無料で、上市町では2歳以下の第2子は半額ということを出していただいております。他の市町村は、2歳以下も無料、高校卒業するまで医療費は無料と、そういうのを聞くと、うらやましく、財政のこともあるので、本当に大変なことではあるかと思うのですが、何とか出生率を少しでもあげるためには、若い世代に対しての支援も必要なんじゃないかなと思っております。

委員 空き家バンクなど、いろんなところに力を注いでいただいて、テレビとかでもよくみかけ、本当に努力していただいているのが伝わり、その結果の達成率は高くなっています。しかし、上市町は子育てに力を入れていますが、あまり町外に情報が広がっていないのは残念なところがあります。氷見市では0歳から人口減少が進んでいるので、保育料を7月から無料、魚津市は前から2人目が無料で、財政のこともあるので、上市町ではそこまで踏み込めないというところがあるのでしょうか。病児保育というところと言うと、やっぱり県内でも、上市町は随一です。特に今の建築単価の300万～500万円で、来年の2024年問題になると運送業が2人体制になり、ガソリン代も高騰し、建築単価は更に上がることが予想されます。今、富山市で家を建てると若い世代は大体4,500万円の住宅ローンを組んでいるという状況です。そうすると上市はチャンスじゃないかと。今、造成が始まって、ポツポツ目立ち始めていますし、建築の助成金を出す支援もありますから、富山市から10分離れると土地の価格が300万円安くなる、富山市で夢のマイホームを持ってなくても上市町で持てるというチャンスじゃないかと思うので、何とかPRをしたいなど。いろんなものがありながら、町のイメージがどうしても少し広がっていないので、行政だけでなくみんなの力で一緒になって、何かしたいと思っています。すごく良くなっているのは感じますので引き続きよろしくお願いします。

委員 一つものを作るっていうのは、なかなか大変なことになると思うので、皆さん、心一つにしないとなんでも動かない。なんかいい知恵を出していただいて皆さんその方向に向かって進めていければいいと思います。

委員 働く婦人の家でのご協力をいただきありがとうございます。婦人の家では、去年まで30講座あった中で2つ減り、28講座、会員の皆様も高齢化しており、新しい方が入るといのはなかなかないのです。その中、11月にフェスティバルを予定しています。皆さん、1年に1回のことでですから、楽しみに、練習に励み、作品も楽しみ作っています。ここに打ち出されているように、3つの基本目標達成に向け、町を活性化させていきたいと思っています。若い人たちに、子育てに一生懸命の中でも、40代50代の方にいろいろ参加していただいて、活性化への協力をさせていただきたいと思っています。

委員 町では昨年、森林環境譲与税を利用して材木を購入しています。県では上市だけ2年間予算を組んでいただいて大変ありがたいです。町では釈泉寺で間伐を行いました。材木が高級でいろいろなところから需要があると聞いているので喜んでます。農林水産省林野庁が花粉症対策ということで、来年度から大きな予算を使うと聞いています。

委員 スポーツ協会は、本年4月から体育協会からスポーツ協会に名称が変わりました。またよろしく願いいたします。中学部活動で聞きたいのですが、地域移行が進む中、現在部活動は何チームありますか。

事務局 今年度から地域移行ということで、始めさせていただいております。現在、部活動から地域移行したクラブは7クラブあります。その他の部活動については、中学校に子供たちの居場所も必要ですので置いています。ただ、部活動は原則平日週3日間、活動時間は午後5時までということで行っています。今現在、残っている部活動は、野球、卓球、バレーボールの運動部と文化部はそのまま残っております。今後、地域移行ができるものが出てくれば進めていきますが、来年度は、おそらくこの7クラブで行くと思います。

会議終了の予定時間となったため、議長は意見徴収を終了とし、発言できなかった意見については事務局の企画課へ提出するよう委員へ求めた。議長は活発な審議と円滑な議事進行への協力について委員へ感謝の言葉を述べ、議事を終了し、進行を司会へ戻した。

6 その他、閉会

今年度と同様に各団体から来年度の審議委員を選出してもらえるよう協力を依頼した。司会者は、以上をもって次第を終了した旨を述べ、閉会を宣言した。